

短 報

宍道湖産コイ科魚類に寄生していたヒダビル*

長澤和也・中野浩史・林 成多

Limnotrachelobdella okae (Hirudinida: Piscicolidae)
parasitic on cyprinids in Lake Shinji, Shimane Prefecture, Japan

Kazuya NAGASAWA, Hiroshi NAKANO
and Masakazu HAYASHI

Abstract Specimens of the piscicolid leech *Limnotrachelobdella okae* (Moore, 1924) were found on the skin of cyprinids (*Tribolodon hakonensis* and *Carassius* sp.) caught in brackish-water Lake Shinji, Shimane Prefecture, Japan, in March 2014. *Carassius* sp. is a new host record for *L. okae*.

ヒダビル *Limnotrachelobdella okae* (Moore, 1924) はウオビル科に属し、極東アジア沿岸の海水魚や汽水魚に寄生する (長澤ほか, 2008). 本種は、島根県内では宍道湖と中海で、魚類から離れた状態で発見されたことがある (Yamauchi *et al.*, 2008; 長澤・中野, 2013). 今回、筆者らは宍道湖産コイ科魚類に寄生していたヒダビルを採集したので報告する. 魚類の学名は中坊 (2013) に従う.

標本 1-5: 2014 年 3 月 1 日と同年 3 月 28 日に松江市西浜佐陀町の宍道湖沿岸に設置された定置網に入ったウグイ *Tribolodon hakonensis*, フナ属魚類の 1 種 *Carassius* sp., ギンブナ *Carassius* sp. の体表に寄生していたヒダビル 5 個体を採集した. ウグイに 2 個体, 他は 1 個体ずつ寄生していた. 麻醉せずに 86% エタノール液で固定したヒダビル 5 個体の全長 (両吸盤を含む) は 21-58 mm, 最大体幅は 7-17 mm であった. エタノール液中での体色は乳白色であった.

標本 6-8: 2014 年 3 月 21 日に宍道湖 (採集地不明) で採集されたフナ属魚類の 1 種の体表からヒダビル 3 個体を採集した. これらを広島大学に生きた状態で運び, エタノール液で麻醉後, 70% エタノール液で固定した. それらの全長は 45-92 mm, 最大体幅は 7-17 mm. エタノール液中での体色は茶褐色または淡桃白色であった (図 1).

ヒダビルがギンブナを含むフナ属魚類から見出されたのは本報が最初である. また, ヒダビルが

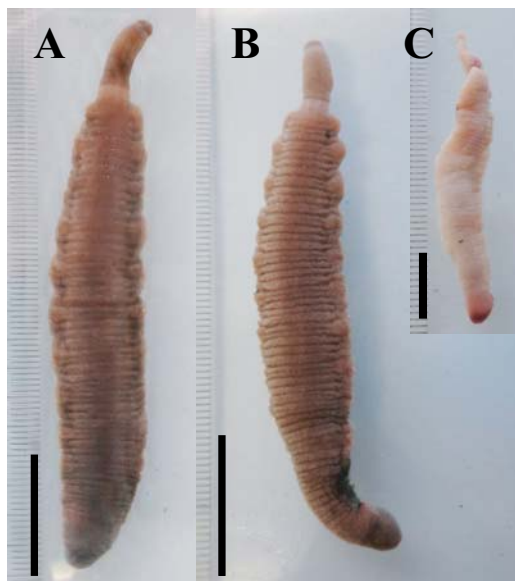


図 1 宍道湖産フナ属魚類の 1 種から採集されたヒダビル 3 標本. アルコール保存標本 (背面). スケールは 20 mm (A-B) と 10 mm (C).

Fig. 1. Three specimens of *Limnotrachelobdella okae* (Moore, 1924) from the skin of *Carassius* sp. caught in Lake Shinji, Shimane Prefecture, Japan. Alcohol-preserved specimens (dorsal view). Scale bars: 20 mm in A-B; 10 mm in C.

ウグイから見出されたのは Nakano and Ito (2011) に続いて 2 例目である.

今回採集されたヒダビル標本はホシザキ野生生物研究所で保管されている.

謝辞: ヒダビル標本を提供くださった佐藤仁志氏に深く感謝する. 本研究はホシザキグリーン財団から支援を受けて行われた. 記して感謝する.

[文献]

長澤和也・中野浩史 (2013) ホシザキグリーン財団研究報告, (16): 262.

長澤和也・山内健生・海野徹也 (2008) 日本生物地理学会会報, **63**: 151-171.

中坊徹次 (編) (2013) 「日本産魚類検索 全種の同定 第三版」. 2530 pp. 東海大学出版会, 秦野.

Nakano, T. and T. Ito (2011) *The University Museum, The University of Tokyo, Material Reports*, (90): 85-94.

Yamauchi, T., T. Ito, K. Yamaguchi and K. Nagasawa (2008) *Laguna*, **15**: 19-23.

(長澤: 広島大学大学院生物圏科学研究科)
(中野・林: ホシザキグリーン財団)

*ホシザキグリーン財団委託業績 第 93 号